

事業所名

放課後等デイサービスASSIST

支援プロ

法人（事業所）理念		“一人一人に輝く瞬間を” をテーマにそれぞれが自信をもって生きるように育む
支援方針		自立を目指した支援。卒業後に一人で生きていく力を養う為に、運動や様々な体コミュニケーション能力、体力、忍耐力、協調性を中心に、それぞれに必要なこ
営業時間		14 時 0 分から 20 時 0 分まで
本人支援	健康・生活	●心身の健康状態の把握（日常の健康観察、連絡帳を通しての情報交換） ●健 実施、自主通所支援） ●自立支援と日常生活を充実するための活動（挨拶、礼
	運動・感覚	●姿勢・運動・動作能力の向上（体幹トレーニング、視線訓練、ランニング、縄 ●ボディーイメージの促進（ダンス、体操、四つ這い歩行等 ●感覚の総合的な ヨガ、ストレッチ等） ●学年にあった体力、筋力の向上（短距離走や長距離ラン
	認知・行動	●空間や時間等の概念の把握（キャッチボール等による距離や幅の理解、時計訓 促進等） ●集団行動、活動による認知の偏りの配慮や理解の向上（サッカーや
	言語 コミュニケーション	●言語の活用と形成（しりとりにや日常会話等） ●受容言語と表出言語の支援（ の獲得（他学年や集団でのコミュニケーション能力向上、礼節や言葉使いへの理 の対応力向上（サッカー、ダンスでのリアルなスピード感のあるコミュニケーシ
	人間関係 社会性	●アタッチメント（信頼関係）の形成（集団活動や二人組での支援） ●模倣行動 ●自己理解とコントロールのための支援（集団活動での気持ちのコントロール等
家族支援		●子供の発達状況や特性理解に向けた相談援助 ●子育ての困りごとへの相談 援助 ●障害や進路への情報提供
地域支援・地域連携		●併用事業所や学校との交流 ●行事やボランティア、職場体験等地域住民と の交流
主な行事等		●サッカー大会、交流会への参加（訓練の成果の発揮、自己肯定感の向上、他者 つ訓練等） ●発達の成長に合わせた買い物体験や社会体験活動、遠足等） ●



プログラム

作成日

R7 年

2月

14日

。

験経験を通して成長を促す。
とをサポートしていく。

送迎実施の有無	あり	なし
支援内容		

康状態の増進（集団、個別での運動） ●基本的な生活能力の向上（生活リズムの安定化、準備・片付け等の
節の訓練、基本的な生活動作の実訓練）

跳びなどの有酸素運動等） ●集団・個人スポーツへの参加と技術向上（サッカー、ダンス、体操等）
活用（ビジョントレーニング、リズムトレーニング等） ●筋緊張の緩和や筋柔軟性の獲得（有酸素運動や
ニング、ステップワーク、体幹トレーニング等）

練等） ●天気、気温、日付の概念の把握（天気や季節、気温に合った服装の選択や着替えの必要性理解の
ダンス、集団行動としてのランニング等）

活動中や日常会話等リアルタイムでのフィードバック） ●人との相互作用によるコミュニケーション能力
解） ●言語に特性のある子への配慮（非言語的コミュニケーションや吃音への対応） ●複雑、複数語へ
オン等）

への支援（ダンスや体操等） ●個人活動から協同活動への支援（ルールのある活動等）
） ●社会人や他施設との交流支援（施設以外の地域の人たちとの交流等）

移行支援	●インクルージョンを推進 ●将来的な移行を見据えた目標や支援内容の 設定 ●進路先や就労先の情報提供や相談援助
職員の質の向上	●資格研修や、支援技術の向上に向けた実地訓練 ●虐待防止や身体拘束 等の内部研修の実施

交流、自立支援等） ●ダンス発表会への参加（自己表現の向上、自己肯定感の向上、他者交流、人前に立
職場体験や電車での移動等、将来を見据えた社会スキルの獲得、イメージの促進

放課後等デイサービス

ASSIST
アシスト

